

**参考資料 3**  
**住民意見の集約・連絡調整**

# 地域団体との懇談による住民意見の把握－婦人市政懇談会

○各区で毎年度、単位婦人会ごとに区長へ要望書を提出する婦人市政懇談会を開催。

○建設局（道路や公園の整備）、警察（交通安全対策）への要望が多く、こども家庭局や福祉局への要望は少ない。

(2022年度集計結果)

	建設局 （建設 事務所含）	警察	都市局	環境局	区役所	交通局	教育委員会	危機管理室	福祉局	地域協働局	文化スポーツ局	経済観光局	こども家庭局	健康局	建築住宅局	港湾局	企画調整局	消防局	水道局	市長室	行財政局	その他	
東灘	20	7	2	2	0	4	5	3	2	2	2	0	3	1	0	0	0	0	1	0	1	8	63
灘	12	9	1	4	1	3	2	2	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	40
中央	38	14	7	6	6	4	7	3	2	7	7	1	2	0	1	4	1	0	1	0	0	11	122
兵庫	32	7	1	10	4	3	0	8	3	1	0	0	3	1	1	0	0	0	0	1	0	1	76
北	87	25	13	8	11	1	7	3	6	2	3	7	1	4	0	0	0	1	0	0	0	7	186
長田	21	8	7	2	8	5	1	4	2	2	0	1	1	1	2	0	0	1	0	0	0	2	68
須磨	15	6	6	4	3	3	5	1	4	1	1	3	3	0	1	0	1	0	0	0	0	3	60
垂水	21	7	2	5	1	5	0	0	1	1	0	3	0	0	1	0	0	1	0	0	0	18	66
西	11	0	5	0	2	1	1	0	2	2	3	1	1	2	0	0	1	0	0	0	0	2	34
計	<b>257</b>	<b>83</b>	<b>44</b>	41	36	29	28	24	22	18	17	17	15	9	7	4	3	3	2	1	1	54	<b>715</b>

# 地域団体との懇談による住民意見の把握－区長と住民自治組織との懇談会

○各区で毎年度、区長と住民自治組織との懇談会を開催。

○道路の整備や信号機の設置に関する要望が多く、子育てや高齢者福祉に関する要望は少ない。(2022年度集計結果)

	道路・ 緑道	交通安 全	環境・ ごみ・ 掃除	防犯・ 防災	公園管 理・整 備	河川の 管理・ 整備	公共交 通機関	施設・ 設備の 設置・ 充実	自治会 支援	子育て 支援	駐輪・ 駐車	高齢者 福祉	その他
東灘	39	15	26	15	8	7	7	8	6	2	1	4	22
灘	4	3	2	4	3	0	0	1	0	0	0	0	5
中央	3	7	0	0	2	1	0	1	0	0	1	0	0
兵庫	5	2	1	2	1	0	0	0	1	0	1	0	9
北	18	10	7	4	8	0	2	2	0	4	0	0	7
北神	21	4	3	9	4	5	4	0	3	3	2	1	9
長田	5	3	2	1	0	0	1	1	4	0	1	1	4
須磨	10	1	4	7	3	0	0	2	0	1	0	0	6
垂水	3	2	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1
西	25	23	2	4	2	9	2	2	0	0	0	0	9
計	133	70	48	46	31	22	17	17	15	10	6	6	72

# 神戸市内N地区（小学校区）で活動する地域団体の主な役員の状況

## 【N地区の基礎情報】（2023年12月時点）

- ・神戸市東部に位置。東西の幹線道路を挟み、市街地・商店街・市場を含む。区域の南北端にJRと私鉄の駅がある。
- ・小学校区内人口は約1万1千人（2022年 住基人口）。高齢化率は24.6%であり全市ベース（約28%）に比して低い。
- ・昔ながらの戸建て住宅が多いが、近年、マンションの建設が盛ん。学童保育の需要も高まっている。

## 【主たる地域団体における主な役員の状況】

- ・地縁系組織の住民組織における役員の重複が確認できる。NPO法人を除き、団体を通じて、おおむねA,B1～5の計6名が活動をリードしている。
- ・NPO法人と地縁系組織の間の役員の交流は少ない。

### ○自治会

（単一自治会内に4ブロックを構成）

会長	A
副会長	B1, B2, B3, B4, B5
会計	C1, C2
監事	D1, D2
書記	E
広報委員長	1名
環境委員長	1名
防犯委員長	B5
交通委員長	1名
他理事等	F1, F2, F3, F4 他48名

#### ※参考

B1: 区民生委員児童委員協議会会長  
B2: 婦人会長  
B3: 老人クラブ会長  
B4: 老人クラブ会長

### ○ふれあいのまちづくり協議会

委員長	B1
副会長	A, B2, B3, B4
会計	C1, C2
監事	D1, F2
書記	E, F1
福祉部長	B1
事業交流部長	B2
子育てサークル	1名
施設管理部長	E
広報部長	1名
相談役	G

#### ※参考

G: 元自治会長、元ふれあいのまちづくり協議会委員長

### ○防災福祉コミュニティ

委員長	B1
副会長	B2, B3, B4

### ○婦人会

会長	B2
副会長	F4

### ○NPO法人（設立4年目）

（商店街を中心とした地域活性化を目的とする地元商業者・事業者中心の法人）

理事長	1名
副理事長	1名
理事	F3 他8名
監事	2名

# ICTの活用による住民意見の把握—神戸市ネットモニター制度

○ICTを活用して市民ニーズを機動的に把握し、市政へ反映させるため、登録者を対象にしたインターネットアンケートを実施。

## 【登録要件】

15歳以上（中学生除く）で市内在住・在勤・在学の方  
※2023年4月から対象者を高校生まで拡大

## 【活動内容】

毎月1～2回程度送信するインターネットアンケートへの回答（謝礼有）

## 【登録者数】

約7,700人（男女比1：2・10～20代7%/30～50代69%/60代以上24%）

## 【アンケートテーマ（2023年度）】

都心・三宮再整備について、第50回神戸まつりについて、  
神戸市の渋滞対策について など

（参考）アンケート実施状況：2022年度19回 平均回答率58.9%



神戸市 ネットモニター マイナンバーカードについて

今回のアンケート調査では、マイナンバーカードについてお聞きします。皆様のご意見をお聞かせください。

マイナンバーカードについてお聞かせください。

問1 あなたは、マイナンバーカードをお持ちですか

1.持っている

2.持っていない

# ICTの活用による住民意見の把握ーオンラインプラットフォームの活用

○様々な人がオンライン上で意見交換、共有できるプラットフォーム（D-Agree）を設け、市民と市との1対1のやり取りではなく、市民間の意見交換の活性化を図る実証実験を実施。

## 【実証実験の事例】

○神戸登山プロジェクト

- ・意見交換テーマ「神戸の山へ出かけよう～神戸の多様な山々の魅力を、より多くの方に楽しんでいただくための取組みについて～」
- ・実施期間 2023年5月16日～5月29日
- ・意見数：665件 参加者数：閲覧者/150名 投稿者/57名 参加者年代：20～80代

効果：24時間場所を選ばず参加可能で、若年層を含め幅広い世代の方が議論に参加した。

3つのテーマ「女性でも気軽にかけられる、おすすめ登山ルート」「小学生といっしょにハイキングに出かけるために必要なもの」「新神戸の登山支援拠点に必要な機能」について、個々人の経験談とともに意見が出された。さらにそれに対して他の方が意見を重ねる、という形で意見の深掘りがプラットフォーム上で行われ、プロジェクト展開の上で有意義な検討材料となった。

## 【その他の実証実験】

- ・「スマートこうべ」活用のために：サイトの利便性や検索・情報収集しやすいタグについてなど（10/27～11/30）
- ・六甲道駅前広場リニューアル：広場全体や駐輪場跡地をどのような場所にしたいかなど（12/11～12/27）

# その他手段による意見収集—TALKING CIRCLE KOBE

- 現行の神戸市総合基本計画（基本構想・基本計画・実施計画）が2025年に終期を迎えるにあたり、新たな総合基本計画を策定するために神戸に関わるみなさんからご意見をいただくための様々な企画を実施。
- 具体的には、将来につなげたい神戸の「まち」や「ひと」の魅力などに関して、ホームページやSNS等を活用した『アンケート』及び『ワークショップ』を実施。

## 【ワークショップ概要】

- ・2023年8月～12月に市内9区に加えて、北神地区、市外(東京)、オンラインを含む計12回開催
- ・対象：市内在住・在勤・在学（高校生以上）
- ・定員：各会場30名（応募者多数の場合は抽選）
- ・内容：①他都市にはない”神戸ならではの”の魅力など  
②30年後の神戸で、残ってほしいこと、変わってほしいこと

## 【開催結果】

- ・参加者総数 232名（内訳）10代：9名、20代：43名、30代：83名、40代：36名、50代：31名、60代：22名、70代～：8名
- ・主な意見  
神戸は区によって特色があり、それぞれ住んでいる地域に愛がある  
自然が多く、都会と田舎の両方がありコンパクトで住みやすい など



神戸のこれからをみんなでお話そう。

「神戸といえば、やっぱり○○やんなあ」  
「神戸の人って□□なこと、ある」  
「もっと△△したら、神戸はおもるなるんちゃう？」

神戸を好きな人なら、まちに対して思うことの一つや二つはあるはず。あなたの考える神戸のあれこれ、ぜひ聞かせてください。

みんなの思いを、未来の神戸に。  
次期「総合基本計画」策定プロジェクト、はじまります。

くわしくはこちら▼

8-11月開催 ワークショップ  
7月中旬～ アンケート

市内各所の特徴的なスポットで、神戸ならではの魅力や、未来の神戸でやってみたいことなど、語り合ってみませんか？おひとりでももちろん、友人や知り合いを誘ってのご参加もお待ちしております。

「あなたの思う神戸」は？お隣の選民様にも注目です。他の人がどう思っているのか、集計結果の途中経過も公開しますので、お楽しみに！抽選で「素敵なプレゼント」が当たります。

TALKING CIRCLE KOBE 2023  
JULY DEC

次期「総合基本計画」策定プロジェクト2023



# 地域団体による住民意見の集約ーまちづくり協議会

- 住民等の参加による住み良いまちづくりを推進するために結成される団体。申請に基づき市長が認定する。
- 都市計画法の規定に基づく地区計画案の作成及びまちづくり提案の策定、まちづくり協定の締結等をめざす。

## 【構成員】

- ・ 居住者・事業者・土地又は家屋の所有者等 ※協議会の会長や役員は自治会長の場合もある

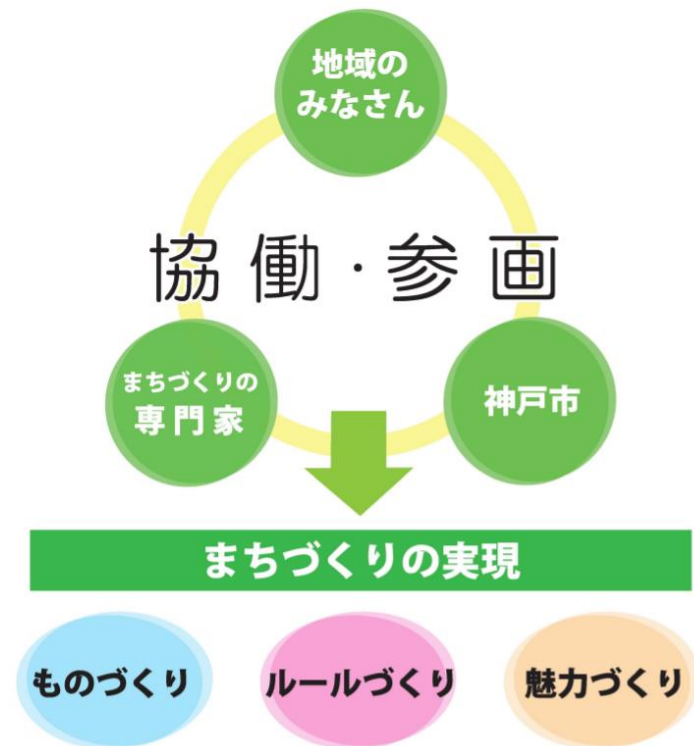
## 【活動内容】

- ①組織づくり
- ②わがまちの将来像づくり
  - ・ まちの将来像やまちづくりの方針等について地域内住民の意見を集約し、まちづくり構想を作成
- ③将来像実現に向けたルールづくり等
  - ・ 市にまちづくり構想を提案し、市はその提案に配慮するよう努める（まちづくり提案）
  - ・ 建築等に関する事項をまとめた地域個別のルールをまとめる（まちづくり協定の締結）
- ④その他、説明会の開催やアンケート等による住民意見の収集・合意形成

## 【支援制度】

- ・ アドバイザー派遣
- ・ コンサルタント派遣
- ・ まちづくり活動助成

【団体数】 活動団体：59団体（助成金利用：46団体、専門家派遣利用：56団体） ※2023年11月1日現在



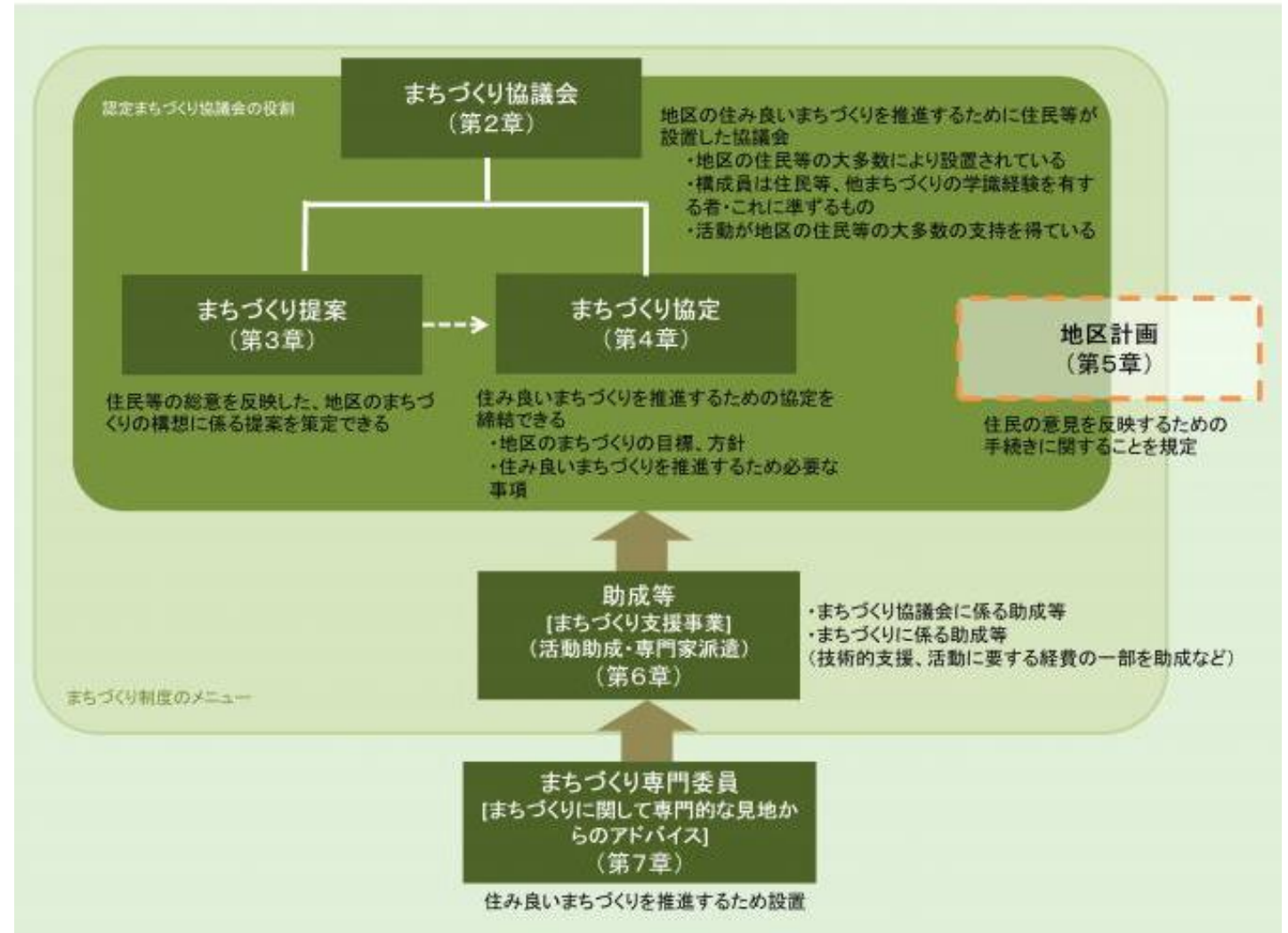


# 地域団体による住民意見の集約ーまちづくり協議会

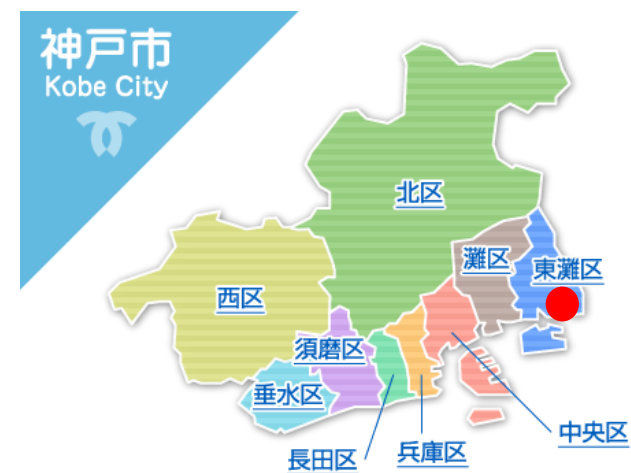
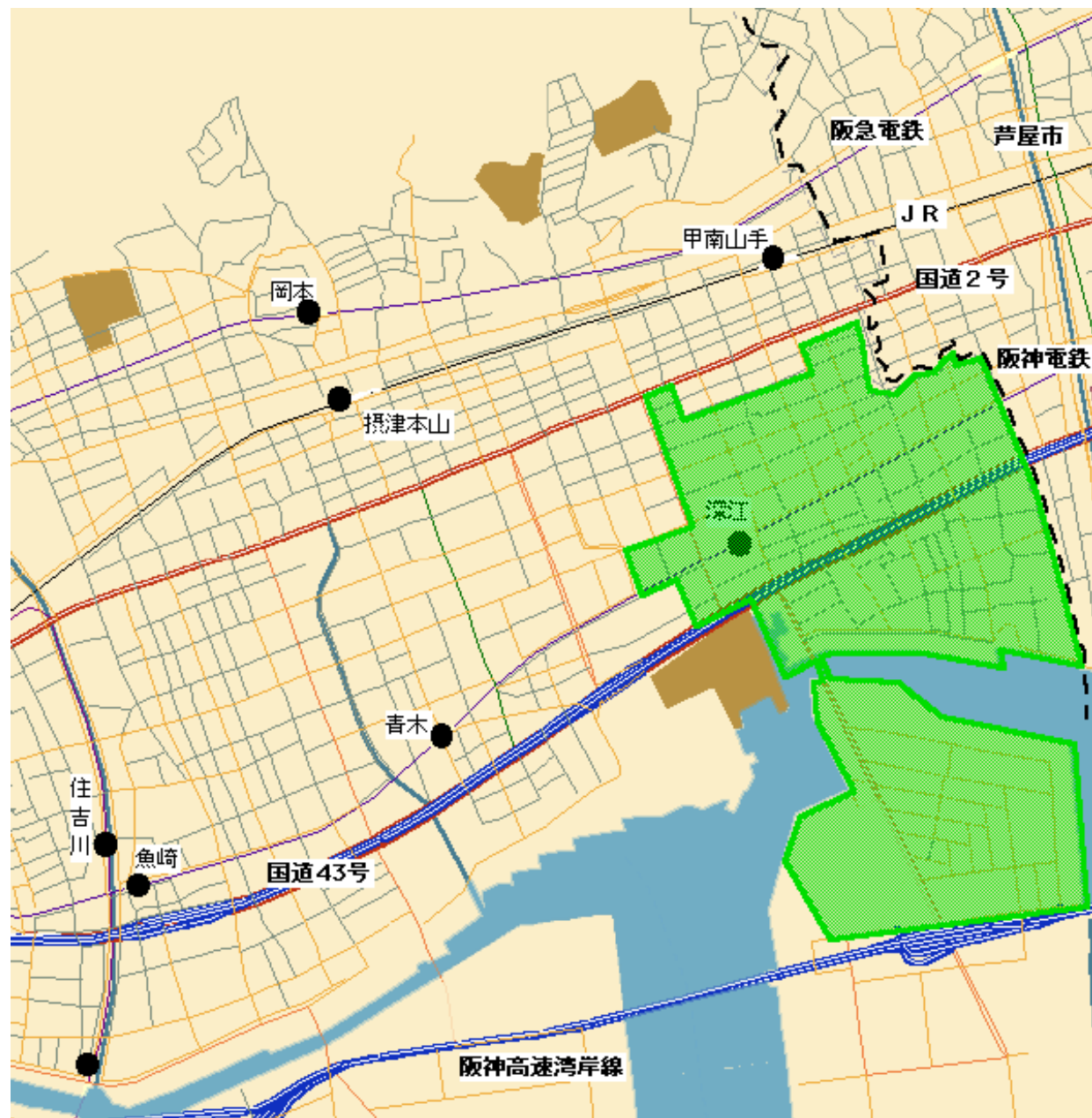
<まちづくり協議会の認定要件>

「神戸市地区計画及びまちづくり協定等に関する条例（まちづくり条例）」において、次の各項目に該当する団体をまちづくり協議会として認定することができる。

- ①地区の住民の大多数により設置されていると認められるもの
- ②その構成員が住民等（地区内の居住者、事業者及び土地または家屋の所有者）、まちづくりについて学識経験を有する者その他これらに準ずるものであること
- ③その活動が、地区の住民等の大多数の支持を得ていると認められるもの



# 活動団体ヒアリング①深江地区まちづくり協議会（東灘区）



# 活動団体ヒアリング①深江地区まちづくり協議会（東灘区）

## ○結成の経緯

- ・1990年に国道43号線の環境問題や阪神電鉄の高架、それに伴う深江駅北側の都市再開発問題等の検討を目的に、深江連合自治会を母体に設立。
- ・1995年1月に発生した阪神・淡路大震災では、深江地区は死者250人を超える被害を受け、当初の検討目的は大きく延期・変更を余儀なくされたが、その後も協議会として復興まちづくりに取り組んできた。

## ○主なメンバー

- ・区域内の自治会、ふれあいのまちづくり協議会、PTA、学校、事業者等の各種団体から約60名が代議員として参加(役員は代議員から選出)

## ○設立目的及び活動内容

- ・深江地区の環境の保全並びに改善等の諸問題について協議し、美しく豊かで健全な深江のまちづくりを推進することを目的とする。
- ・現在は都市計画への関わりに限らず、まちづくり協議会を深江地区のプラットフォームとして運営。協議会としてイベントを抱えるのではなく、若い世代を中心に実行委員会形式で取り組んでいる。「やりたい人」が活動に参加できる機会をさらに拡充していきたい。
- ・各地域団体の役員が重複しているにもかかわらず、活動やイベントが縦割りになっていたため、まち協を情報共有の場として、全ての団体が活動内容を共有して連携できるように代議員制度を採用。それにより、より多くの住民の意見をまちづくりに反映できるようになったほか、小学校区や自治会の垣根を越えて「深江地区」全体で協力し合う雰囲気醸成。

## ○地域への思い

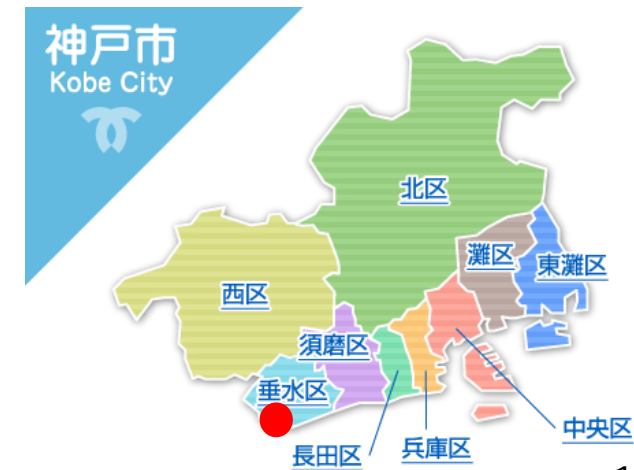
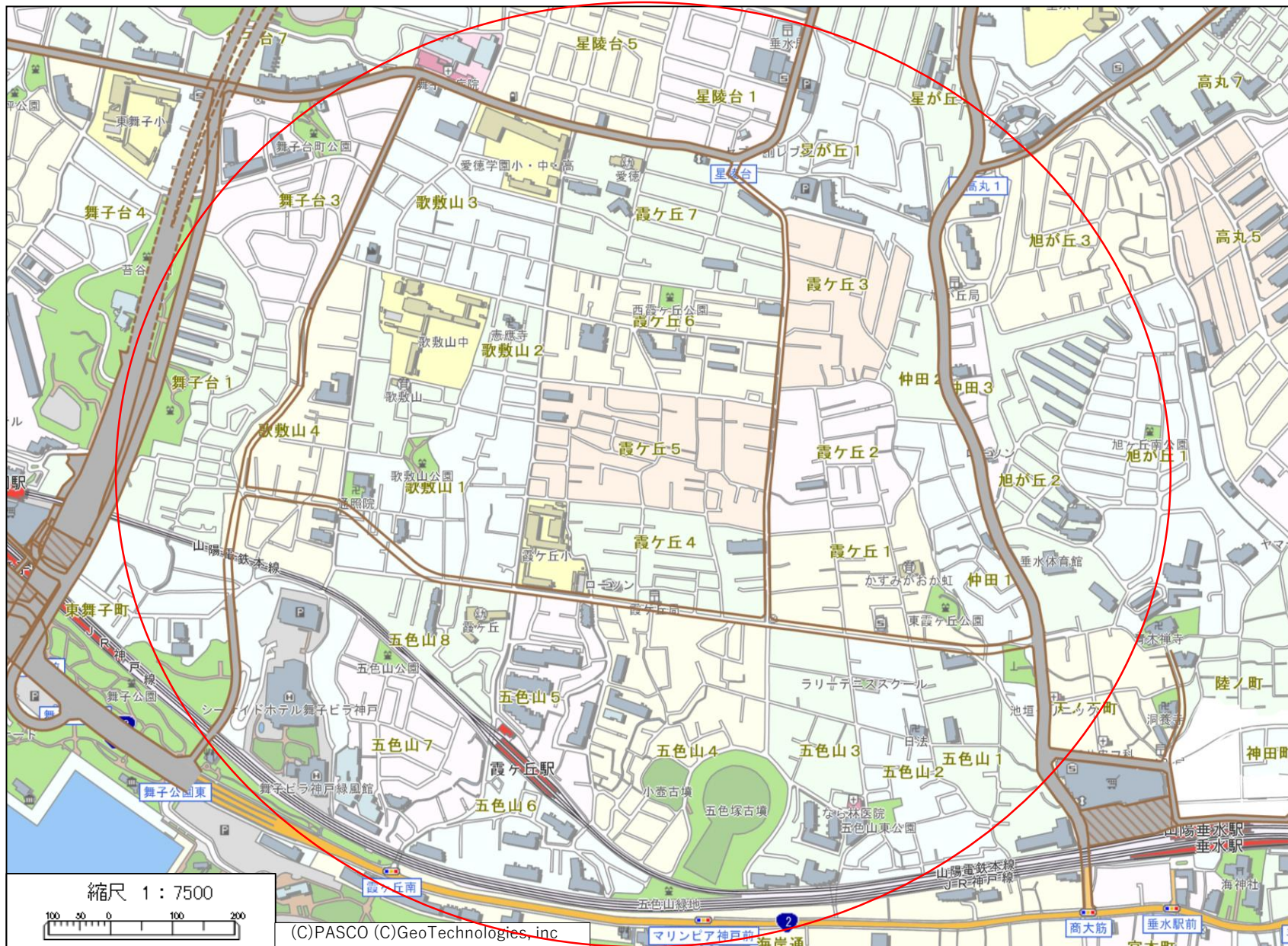
- ・60代である会長や役員が、30～40代の若い世代と70代以上の役員とのつなぎ役を担っており、新しいことに取り組みやすい状況をつくっている。また、阪神高架下の使い方や公営住宅の統廃合によって生まれる土地の有効活用等の地域課題に対しても横断的に取り組んでいく。



深江まち協HP：神戸深江つながり手帖より

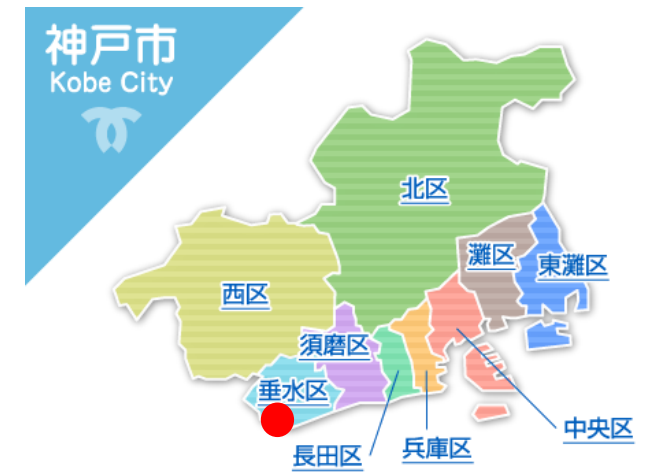


# 活動団体ヒアリング②霞ヶ丘地域まちづくり推進会（垂水区）





# 活動団体ヒアリング②霞ヶ丘地域まちづくり推進会（垂水区）



# 活動団体ヒアリング②霞ヶ丘地域まちづくり推進会（垂水区）

## ○結成の経緯

- ・霞ヶ丘小学校は山陽電鉄霞ヶ丘駅北側の住宅街に位置し、地域内には昭和30年代から都市計画道路3路線の計画区域が存在していた。
- ・2011年に市の「都市計画道路の見直し案（生活幹線道路の一旦廃止）」を受け、ふれあいのまちづくり協議会が中心となって地域における勉強会を開始、2015年に推進会を設立した。当該地域には自治会が少なく、ふれあいのまちづくり協議会に所属する地域の各団体がとりまとめ役を担う。

## ○主なメンバー

- ・設立当初はふれまち協議会メンバーが兼務。現在は多様な個人も参加。

## ○設立目的及び活動内容

- ・廃止提案のあった路線のうち1路線（舞子公園福田川線）は小学校の通学路及びバス路線にも関わらず歩道が狭いなど、通行する住民の安全を踏まえると事業実施が望ましい道路であった。
- ・そのため、推進会の設立及びアンケート調査や議論を重ね、2021年9月に神戸市に要望書を提出（歩行者の安全確保に向けた整備要望など）。市はこれを受け、事業化に向け検討を重ねている。

## ○課題

- ・まち全体としての思いはまとめたが、個々の地権者への対応について苦慮する場合もあり、市と連携が必要。

## ○地域への思い

- ・推進会として議論を重ねる中で、どこの団体にも属していない個人との交流の機会が持てたことは良かった。
- ・要望は提出したが、事業化までには長い月日を要すると考え、生活マナーや危険個所の点検などの活動を予定。

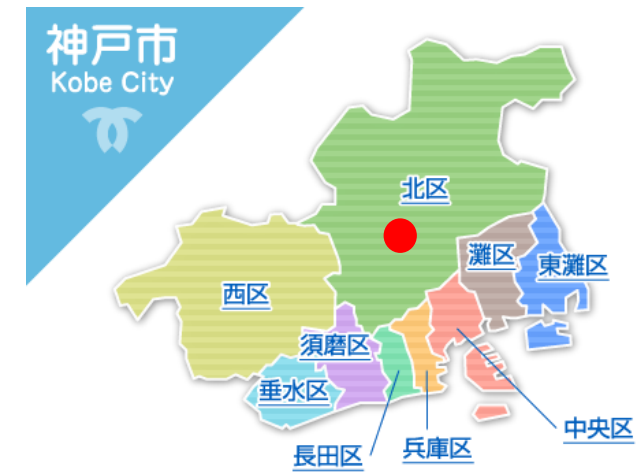
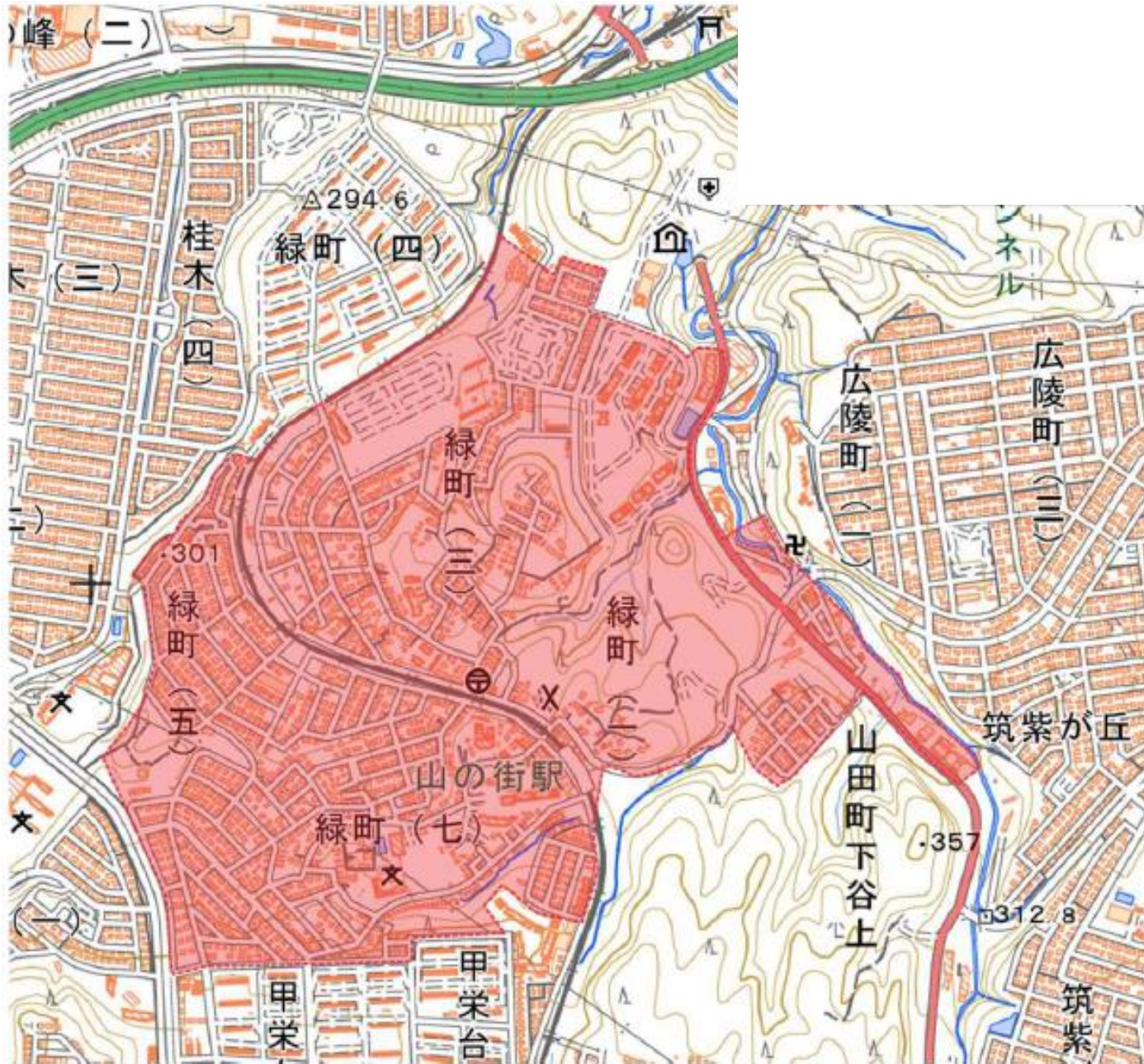








# 活動団体ヒアリング③山の街まちづくり協議会（北区）





# 活動団体ヒアリング③山の街まちづくり協議会（北区）

## ○結成の経緯

- ・北区甲緑小学校区は昭和40年代から宅地開発が進んだ地域。当初は別荘地として開発されたが、現在は住宅が立ち並ぶエリアである。駅舎は古く、駅前には空き店舗が目立つ。
- ・2022年3月に市が発表した用途地域見直し案に対する地域運動を機に、神戸電鉄山の街駅前及び甲緑小学校区域を中心とするまちの活性化に向けて自治会長を中心とした準備会を発足し、協議会設立へと至った。

## ○主なメンバー

- ・区域内の自治会役員、事業者、婦人会・自治会・PTAなど地域団体

## ○設立目的及び活動内容

- ・山の街地域を安全・安心で魅力ある住みよいまちにするため、まちづくり計画の策定及びその推進を図る。
- ・特に「駅前クランク道路の改良」「駅舎の改築と駅前の踏切の改善」「交番所の設置場所確保」に向け、市及び神戸電鉄など関係機関とともに検討を進める。

## ○課題

- ・設立に向けて住民アンケートを実施した際には自治会役員が配布に尽力したが、各自治会とも担い手不足に悩んでいる。市はもっと自治会活動に対する支援策を講じてほしい。

## ○地域への思い

- ・やはり地域のことについては住民が主体となって取り組まなければ前に進まない。住みよいまちを実現するために地域全体で取り組んでいきたい。

